

「平成30年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」（文部科学省）について本県の結果を次のとおりまとめましたので報告します。

■ 調査結果の概要

I 調査の趣旨

教育現場における生徒指導上の取組のより一層の充実に資するとともに、児童生徒の問題行動等の未然防止、早期発見・早期対応につなげていくもの。

II 調査対象期間

平成30年度間

III 調査項目

- ・暴力行為（国公立小・中・高等学校）
- ・いじめ（国公立小・中・高・特別支援学校等）
- ・小・中学校の長期欠席（不登校等）（国公立小・中学校等）
- ・高等学校の長期欠席者（不登校等）（国公立高等学校）
- ・高等学校の中途退学等（国公立高等学校）

外

IV 調査結果のポイント（県内国公立学校の状況）

（1）暴力行為について

本県における国公立の小・中学校、高等学校における暴力行為発生件数は2,337件（前年度1,780件）で、児童生徒1,000人当たりの発生件数は10.5件（全国値5.5件）であり、前年度の7.9件（全国値4.8件）より増加。

（2）いじめについて

本県における国公立の小・中学校、高等学校及び特別支援学校におけるいじめの認知件数は8,394件（前年度5,083件）で、児童生徒1,000人当たりの認知件数は37.3件（全国値40.9件）であり、前年度の22.3件（全国値30.9件）より増加。

（3）小・中学校における不登校児童生徒数について

本県における国公立の小・中学校における不登校児童生徒数は2,943人（前年度2,573人）で、児童生徒数1,000人当たりの不登校児童生徒数は17.9人（全国値16.9人）であり、前年度の15.4人（全国値14.7人）より増加。

（4）高等学校における不登校生徒数について

本県における公立の高等学校における不登校生徒数は665人（前年度716人）で、生徒数1,000人当たりの不登校生徒数は12.0人（全国値16.3人）であり、前年度の12.8人（全国値15.1人）より減少。

（5）高等学校における中途退学者数について

本県における公立の高等学校における中途退学者数は526人（前年度630人）で、中途退学率は0.9%（全国値1.4%）であり、前年度の1.1%（全国値1.3%）より減少。

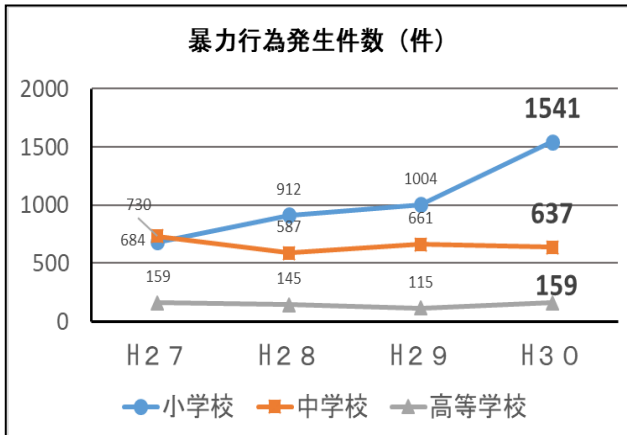
(1) 暴力行為 (国公立小・中・高等学校)

【①-1】発生件数

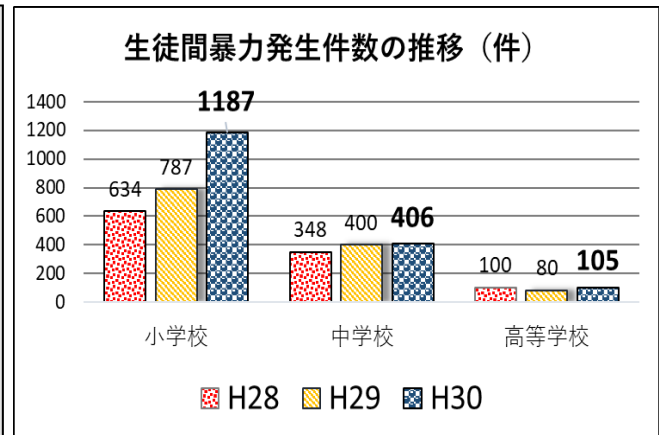
区分	岐阜県			
	H30	H29	増減	前年度比
小学校	1,541件(14.3件)	1,004件(9.2件)	537件増	53.5%
中学校	637件(11.3件)	661件(11.4件)	▲24件減	▲3.6%
高等学校	159件(2.7件)	115件(2.0件)	44件増	38.3%
合計	2,337件(10.5件)	1,780件(7.9件)	557件増	31.3%

※表の()内の数値は、1,000人当たりの発生件数

【①-2】暴力行為発生件数の推移



【①-3】生徒間暴力発生件数の推移



【①-4】備考

■暴力行為の定義

「暴力行為」とは、「自校の児童生徒が、故意に有形力（目に見える物理的な力）を加える行為」をいい、被暴力行為の対象によって、「対教師暴力」（教師に限らず、用務員等の学校職員も含む。）、「生徒間暴力」（何らかの人間関係がある児童生徒同士に限る。）、「対人暴力」（対教師暴力、生徒間暴力の対象者を除く。）、学校の施設・設備等の「器物損壊」の四形態に分ける。

ただし、家族・同居人に対する暴力行為は、調査対象外とする。

◇小学校・高等学校では増加。中学校は微減。

■暴力行為別発生件数

対教師暴力	小学校	168件	前年度(86件)より	82件増
	中学校	68件	前年度(68件)より	増減なし
	高等学校	15件	前年度(4件)より	11件増
生徒間暴力 (児童間)	小学校	1187件	前年度(787件)より	400件増
	中学校	406件	前年度(400件)より	6件増
	高等学校	105件	前年度(80件)より	25件増
対人暴力	小学校	8件	前年度(12件)より	▲4件減
	中学校	8件	前年度(16件)より	▲8件減
	高等学校	1件	前年度(2件)より	▲1件減
器物損壊	小学校	178件	前年度(119件)より	59件増
	中学校	155件	前年度(177件)より	▲22件減
	高等学校	38件	前年度(29件)より	9件増

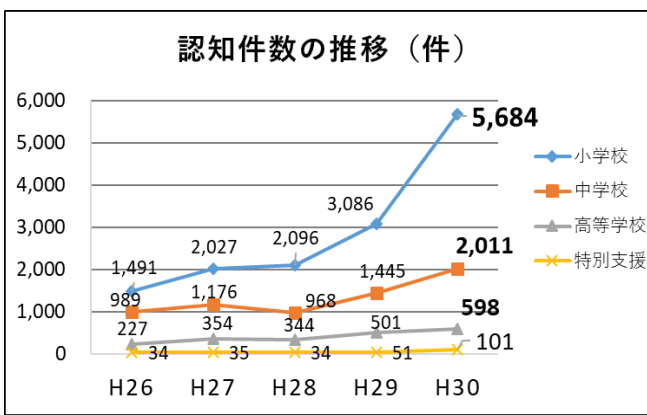
(2) いじめ（国公立小・中・高・特別支援学校）

【②-1】認知件数

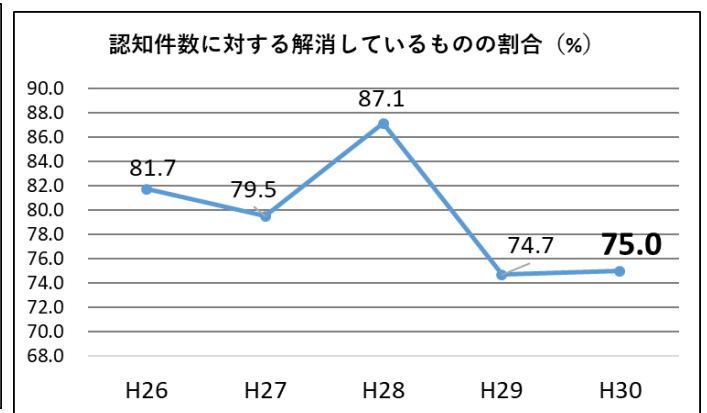
区分	岐阜県			
	H30	H29	増減	前年度比
小学校	5,684件	3,086件	2,598件増	84.2%
中学校	2,011件	1,445件	566件増	39.2%
高等学校	598件	501件	97件増	19.4%
特別支援学校	101件	51件	50件増	98.0%
合計	8,394件(37.3件)	5,083件(22.3件)	3,311件増	65.1%

※表の（ ）内の数値は、1,000人当たりの認知件数

【②-2】認知件数の推移



【②-3】「解消しているもの」の割合の推移



【②-4】備考

■いじめの定義

「いじめ」とは、「児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係にある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの」（いじめ防止対策推進法第2条第1項）をいう。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。

※いじめの認知件数が多い学校について、「いじめを初期段階のものも含めて積極的に認知し、その解消に向けた取組のスタートラインに立っている」と極めて肯定的に評価。（文部科学省）

■いじめの認知件数に対する「解消しているもの」の割合

認知件数8,394件中、「解消しているもの」6,293件

- *いじめの解消：①いじめに係る行為が、少なくとも3か月止んでいる。
②被害児童生徒が心身の苦痛を感じていない。

■いじめ発見のきっかけ ※上位5項目（12項目中）

- | | | |
|----------------------|-----------|--------|
| ①本人からの訴え | 2,333件（ | 864件増） |
| ②アンケート調査など学校の取組により発見 | 2,223件（1, | 151件増） |
| ③当該児童生徒（本人）の保護者からの訴え | 1,792件（ | 617件増） |
| ④学級担任が発見 | 926件（ | 310件増） |
| ⑤児童生徒（本人を除く）からの情報 | 505件（ | 188件増） |

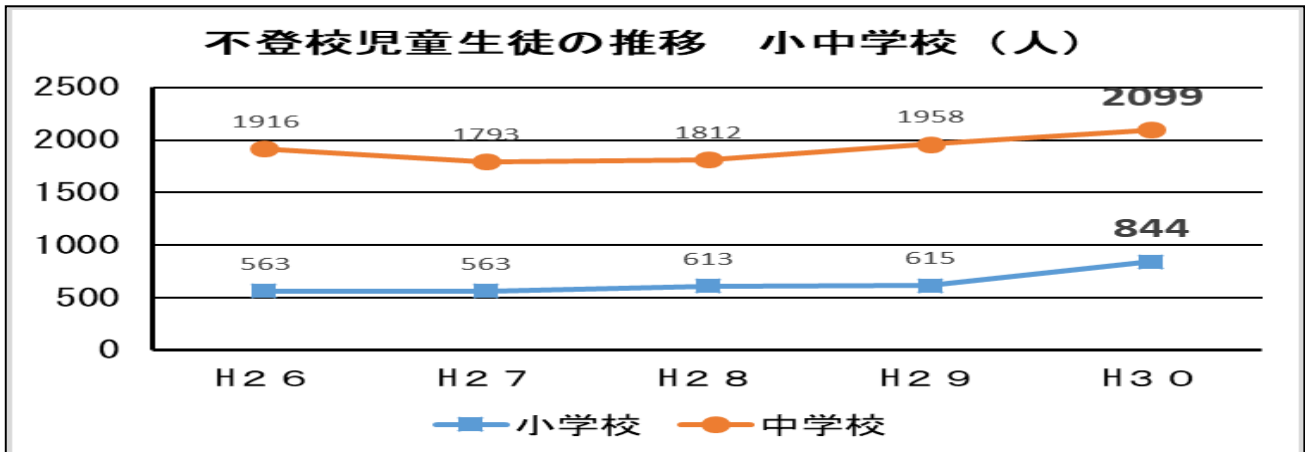
(3) 小・中学校の不登校（国公立小・中学校）

[③-1] 不登校児童生徒数

区分	岐阜県			
	H30	H29	増減	前年度比
小学校	844人(7.8人)	615人(5.6人)	229人増	37.2%
中学校	2,099人(37.3人)	1,958人(33.7人)	141人増	7.2%
合計	2,943人(17.9人)	2,573人(15.4人)	370人増	14.4%

※表の（ ）内の数値は、1,000人当たりの不登校児童生徒数

[③-2] 不登校児童生徒の推移



[③-3] 備考

■不登校とは

1年間に連続又は断続して30日以上欠席した児童生徒であって、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にある者（ただし、「病気」や「経済的理由」による者を除く。）

◇1,000人あたりの不登校数 小学校は7.8人、中学校は37.3人で共に増加した。

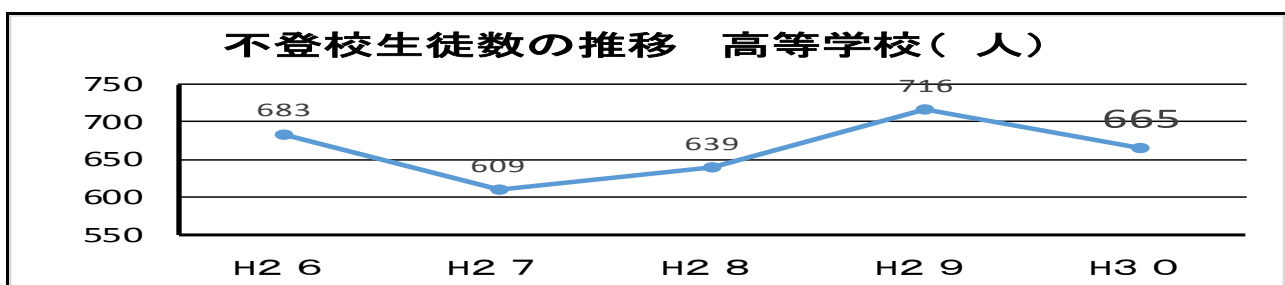
(4) 高等学校の不登校（公私立高等学校）

[④-1] 不登校生徒数

岐阜県			
H30	H29	増減	前年度比
665人(12.0人)	716人(12.8人)	▲51人減	▲7.1%

※表の（ ）内の数値は、1,000人当たりの不登校生徒数

[④-2] 不登校生徒の推移



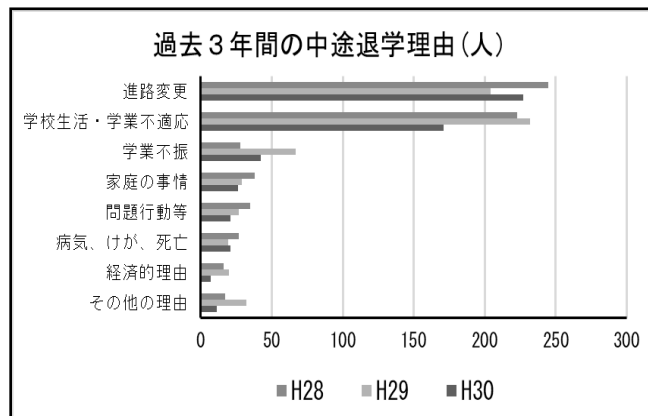
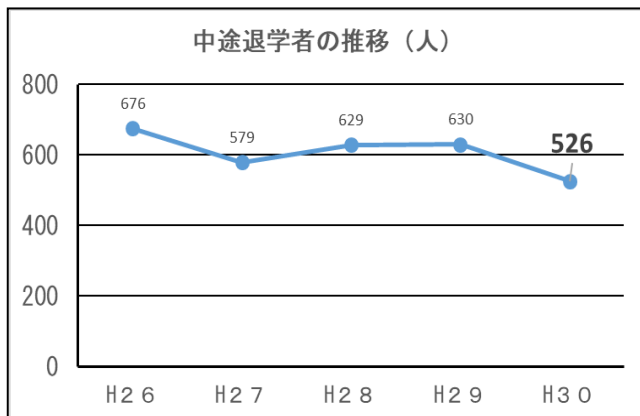
(5) 高等学校の中途退学等（公私立高等学校）

【⑤-1】中途退学者数

岐阜県			
H30	H29	増減	前年度比
526人(0.9%)	630人(1.1%)	▲104人減	▲16.5%

※表の（ ）内の数値は、中途退学率

【⑤-2】中途退学者の推移



【⑤-3】備考

■退学者とは

平成30年度の途中に校長の許可を受け、又は懲戒処分を受けて退学した者等をいい、転学者及び学校教育法施行規則の規定（いわゆる飛び入学）により大学へ進学した者は含まない。

<参考>

平成30年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査
岐阜県（国公立）の特徴（全国数値との比較）

■暴力行為発生件数

	全国の 件数増減率	岐阜県の 件数増減率	千人当たり件数 全国順位	分析
小学校	+29.0% 増加	+53.5% 増加	H29 H30 6位→3位	・国と同傾向
中学校	+2.2% 増加	-3.6% 減少	H29 H30 13位→18位	・国は増加、県は減少
高等学校	+12.3% 増加	+38.3% 増加	H29 H30 19位→7位	・国と同傾向
合計	+15.2% 増加	+31.3% 増加	H29 H30 6位→4位	・国と同傾向

■いじめ認知件数

	全国の 件数増減率	岐阜県の 件数増減率	千人当たり件数 全国順位	分析
小学校	+34.3% 増加	+84.2% 増加	/	・積極的ないじめの認知により早期発見、早期対応につなげている。
中学校	+21.5% 増加	+39.2% 増加		
高等学校	+19.7% 増加	+19.4% 増加		
特別支援学校	+30.9% 増加	+98.0% 増加		
合計	+31.3% 増加	+65.1% 増加		

■不登校児童生徒数

	全国の 人数増減率	岐阜県の 人数増減率	千人当たり人数 全国順位	分析
小学校	+28.0% 増加	+37.2% 増加	H29 H30 17位→10位	・国と同傾向
中学校	+9.8% 増加	+7.2% 増加	H29 H30 11位→16位	・国と同傾向
小中合計	+14.2% 増加	+14.4% 増加	H29 H30 10位→12位	・国と同傾向
高等学校	+6.2% 増加	-7.1% 減少	H29 H30 33位→37位	・国は微増、県は減少